

乾さんに感謝状

溺れた少年をカヌーで救助

関署

関署は23日、5月3日に美濃市前野の長良川で発生した水難事故で、カヌーに乗って救助に当たった県カヌー協会員乾克史さん(47)＝関市小瀬、岐阜信用金庫職員＝に感謝状を贈った。

乾さんは、同日に開催されたアウトドアイベントでカヌー講師として参加するために準備していたところ、少年(18)＝愛知県岡崎

市＝が流されて溺れていたため、冷静な判断で少年を助け揚げた。

同署で、木下裕署長から感謝状を受けた乾さんは「自分の子どもたちと近い年齢だったのでホッとした」と振り返った。

また、川の流れを知らず、適切な準備もせず、川で遊ぶ人が多いことを指摘し「プールのような感覚で子ども

を遊ばせる親がいる。命を守るためにライフジャケットを着せて遊ばせて」と方が一に備える重要性を訴えた。
(青山和史)



木下裕署長(左)に川で遊ぶ子どもたちへのライフジャケット装着の必要性を語る乾克史さん＝関署